しょうが	0.3ppm
えだまめ	10ppm
その他のハーブ	40ppm
牛の筋肉	0.02ppm
豚の筋肉	0.02ppm
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.02ppm
牛の脂肪	0.02ppm
豚の脂肪	0.02ppm
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.02ppm
牛の肝臓	0.02ppm
豚の肝臓	0.02ppm
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.02ppm
牛の腎臓	0.02ppm
豚の腎臓	0.02ppm
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.02ppm
牛の食用部分	0.02ppm
豚の食用部分	0.02ppm
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.02ppm
乳	0.01ppm
魚介類	2ppm
とうがらし（乾燥させたもの）	6ppm

第１のＡの７の(1)の表中アラクロールの項，クレソキシムメチルの項及びトリフルラリンの項を削る。

第１のＡの９の表中クレソキシムメチルの項を削る。

第２のＣの１のアセトンの目の次に次の１目を加える。

亜セレン酸ナトリウム　Na_2SeO_3　本品は，白色の結晶性の粉末で水にやや溶けやすい。

含量　97.0%以上

純度試験　⑴　溶状　澄明（2.0ｇ，水20ml）

⑵　セレン酸塩及び硫酸塩　本品2.0ｇを量り，水20mlを加えて溶かし，この液５mlを正確に量り，水10mlを加えた後，塩酸（１→３）を加えてpH6.0に調整し，塩酸（２→３）１mlを加え，更に水を加えて正確に25mlとする。この液に塩化バリウム溶液（１→10）２mlを加えて30分間放置するとき，濁りを生じない。

定量法　本品約１ｇを精密に量り，水を加えて正確に200mlとする。この液20mlを正確に量り，200mlのヨウ素瓶又は200mlの共栓三角フラスコに入れ，水80ml，ヨウ化カリウム３ｇ及び塩酸（２→３）５mlを加え，直ちに密栓して暗所に５分間放置し，遊離したヨウ素を0.1mol／Ｌチオ硫酸ナトリウム溶液で滴定する（指示薬　デンプン試液0.5ml）。ただし，デンプン試液は，終点近くで液の色がうすい黄色になったときに加える。終点は，液の青色が消えたときとする。別に空試験を行い補正する。

0.1mol／Ｌチオ硫酸ナトリウム溶液１ml＝4.324mgNa_2SeO_3

第２のＣの１の塩酸・酢酸アンモニウム緩衝液（pH3・5）の目の次に次の１目を加える。

塩酸試液（４mol／Ｌ）　塩酸360mlを量り，水を加えて1,000mlとする。

塩酸試液（２mol／Ｌ）　塩酸180mlを量り，水を加えて1,000mlとする。

第２のＣの１の硝酸コバルト（Ⅱ）６水和物の目の次に次の１目を加える。

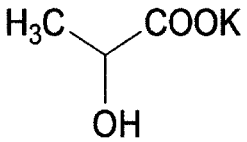
硝酸試液（0.1mol／Ｌ）　濃度69～70%の硝酸の場合は6.4mlを量り，水を加えて1,000mlとし，濃度65～66%の硝酸の場合は6.9mlを量り，水を加えて1,000mlとし，濃度60～61%の硝酸の場合は7.6mlを量り，水を加えて1,000mlとする。

第２のＣの３のスチロールチウム標準液の目の次に次の１目を加える。

セレン標準液　亜セレン酸ナトリウム2.19ｇを正確に量り，硝酸試液（0.1mol／Ｌ）を加えて溶かして正確に1,000mlとする。この液１mlはセレン（Se）１mgを含む。

第２のＤの乳酸の目の次に次の１目を加える。

乳酸カリウム
Potassium Lactate
乳酸カリウム液



$C_3H_5KO_3$　分子量　128.17

Monopotassium　２—hydroxypropanoate　［996—31—６］

含　　量　本品は，乳酸カリウム（$C_3H_5KO_3$）50.0%以上で，その表示量の95～110%を含む。

性　　状　本品は，無色澄明のやや粘性のある液体で，においがないか又はわずかに特異なにおいがある。

確認試験　本品は，カリウム塩の反応及び乳酸塩の反応を呈する。

純度試験　⑴　遊離酸　本品の乳酸カリウム0.60ｇに対応する量を正確に量り，新たに煮沸し冷却した水20ml及びフェノールフタレイン試液３滴を加え，0.1mol／Ｌ水酸化ナトリウム溶液で滴定するとき，その消費量は，0.2ml以下である。

⑵　鉛　60%乳酸カリウムに対し，Pbとして2.0μg／ｇ以下

本品の乳酸カリウム3.0ｇに対応する量を量り，るつぼに入れ，硫酸２mlを少量ずつ加えて，徐々に加熱してできるだけ低温でほとんど炭化し，白煙が発生しなくなった後，電気炉に入れ，450～550℃で灰化するまで強熱する。冷後，残留物に塩酸（１→４）10mlを加え，水浴上で蒸発乾固する。残留物に硝酸（１→150）を加えて，超音波処理して溶かし，更に硝酸（１→150）を加えて正確に10mlとし，検液とする。別に鉛標準液１mlを正確に量り，硝酸（１→150）を加えて正確に10mlとし，比較液とする。検液及び比較液につき，鉛試験法第１法により試験を行う。

⑶　ヒ素　60%乳酸カリウムに対し，As_2O_3として4.0μg／ｇ以下

本品の乳酸カリウム0.60ｇに対応する量を量り，水を加えて10mlとし，この液５mlを量り，検液とする。装置Ｂを用いる。

⑷　還元性物質　本品５滴をフェーリング試液10mlに加えて５分間煮沸するとき，赤色の沈殿を生じない。